

昭和高校の魅力って、何だろう？

1 昭和高校生の特徴

- とにかく明るい！** 楽しいこと、盛り上がるのが大好きです。
- 元気いっぱい！** 少々の困難はくじけずに乗り越えていきます。
- 仲間が大好き！** クラスはもちろん、部活動の仲間も大切にします。
- 切り替えが上手！** “On”と“Off”の切り替えが素早いです。
- 落ち着いている！** 安心して学校生活を送ることができます。



授業は真剣そのもの

2 授業

1コマ**65分**授業です。50分授業よりゆとりがあるので、話し合いや発表をする時間が十分に確保されます。

毎日午前3コマ、午後2コマの**5時限授業(15時20分に授業終了)**です。授業が終わる時刻が毎日同じなので、授業後に行われる部活動や委員会活動の時間が確保されます。

令和5年度から、定期考査の回数を**年間4回**としました。これによって年間行事計画にゆとりが生まれ、授業にも落ち着いて取り組むことができるようになりました。

3 進学サポート体制

夏休み中には、全学年を対象に**補習講義を実施**します。

3年生は、授業後にも**補習講義を実施**します。

希望する生徒のために、授業後の自学自習に利用できる**学習室があります**。

1年生から段階的に、高校卒業後の進路を考える機会をつくれます。

(職業ガイダンス、学部別大学説明会など)

4 進路実績(令和5年3月)

国公立大学合格者 合計 112名

名古屋大8名、名古屋工業大11名、愛知教育大13名、岐阜大5名、三重大5名、静岡大6名、滋賀大3名、信州大6名、金沢大1名、富山大3名、鳥根大3名
愛知県立大8名、名古屋市立大12名、愛知県立芸術大2名など

主な私立大学合格者数

青山学院大4名、明治大6名、中央大5名、東京理科大5名、日本大15名、南山大261名、名城大230名、愛知大80名、中京大120名、愛知淑徳大60名、同志社大17名、立命館大47名、京都産業大4名、関西外国語大4名など

※国公立大学は一人一大学しか合格できませんが、私立大学は一人で何校も合格できますから、実際の進学者数とは違いがあります。

5 部活動

運動部 18、文化部 18 の 36 の部活動が活発に活動しています。

昨年度は、**陸上部、ダンス部、テニス部**が**全国大会**に出場しました。

他にも、私学の強豪ひしめく名古屋地区にあって予選を勝ち抜き、県大会に出場している部がたくさんあります。

6 学校行事 **生徒が中心になって、企画・運営するから盛り上がるのは当たり前！**

1年生の「**高原スクール**」は、上高地でのハイキングやクラススタンプで新しい仲間との連帯感を高めます。

2年生の**修学旅行**は、広島での平和学習と神戸・大阪・京都での班別研修を通して、平和や文化・伝統について学びます。

3年生の**社会見学**は、行き先から生徒が考えて企画します。

文化祭・体育祭も、生徒が自ら企画して運営します。生徒は3年生を中心に縦割りの**7ブロック**を編成して活動します。

球技大会は6月と3月、年に2回開催されます。



今年の文化祭は体育館改修のため、地域を限定して公開します。

7 昭和高校の豆知識

その1 **歴史** 昭和 16 年に愛知県昭和中学校として開校して以来、今年で 82 年目を迎えます。

その2 **校訓** 「**愛 敬 信**」

師弟ともに「**あい愛し、あい敬し、あい信じ**」合って教育的雰囲気の高揚に努め、地域に親しまれ、信頼される公教育の創造と確立に努める。

その3 **スクール・ポリシー**

(1) **目指す生徒像**

- 理想を掲げて自ら努力できる人
- 困難にひるまず仲間と立ち向かうことができる人
- すこやかに笑うことができる人

(2) **本校における学び**

- 65 分授業の実施により自ら考え、ともに伝え合う学びの実現
- 自主・自律の校風に基づいた行事や部活動への主体的な取組
- 海外との相互交流を通じた国際的な視野の育成

(3) **入学を期待する生徒像**

- 好奇心をもって学びに向き合いたい人
- 素直な心で互いを大切にできる人
- 向上心をもって自らを向上させたい人

その4 **恵徳(けいとく)テラス(昭(show)ステージ)完成**

同窓会からの寄付で野外ステージが完成しました。部活動や文化祭で活用されます。昭和高校の同窓会は、いつも昭高生を応援していただきます。



昭和高校についてさらに詳しく知りたい方は、右の QR コードから本校の公式ホームページをご覧ください。

